

## 【少年消防クラブ「防火防災スタディ・ツアー」を開催しました】

このスタディ・ツアーでは、開業前の地下鉄東西線青葉山駅の施設や防火・防災設備の見学、国際センター駅では、札幌市の幼年・少年消防クラブ員との交流を行いました。

10月10日（土）13：00 市内16クラブの少年消防クラブ員とその保護者や指導者を含め28名が消防局に集合、少年消防クラブ「防火防災スタディ・ツアー」が始まります。



13：30 青葉山駅到着。

交通局の方の案内により、駅務員室に入り防災センターの見学。この場所で地下鉄を利用する方の安全と安心を見守っていることに子どもたちは感心の様子。



駅務員室を出て、エスカレーターで下って行き、普段入ることのできないフロアに到着。ここでは、大型の送風設備を見学。日頃は換気設備として使用していますが、火災等が発生した場合は、排煙設備として活躍するものです。また、このフロアからは、地下鉄の試験走行中の電車を見下ろすことができ、記念の写真を撮りました。

子どもたちに熱心に説明をいただいた交通局の皆様ありがとうございました。



14:30 国際センター駅到着。駅2階にある市民利用施設から映像中継により札幌市の幼年・少年消防クラブ員とのエール交換を行います。札幌市の幼年・少年消防クラブから贈られた大きな「防火の絆」の絵を見て、その迫力に驚かされました。その絵と並んで札幌市の幼年・少年消防クラブ員たちと、これからのクラブ活動への意気込み等のエール交換や防火の誓いを宣言しました。



今回のスタディ・ツアーでは、防火防災について学び、市内のクラブ員の交流や、札幌市のクラブ員とも交流を図ることができました。この経験を今後の少年消防クラブ活動に活かしてもらい、将来は地域の防火防災を担うたのもしい存在になることを期待しています。